



今年度より南中学校区小中一貫教育試行

いよいよ令和4年度から静岡型小中一貫教育が全市一斉にスタートします。南中学校区（久能小、大谷小、大里東小、宮竹小、南中）の5校も平成29年度から準備を進め、今年度より試行していきます。

この教育施策のねらいは、①「中一ギャップ」の改善 ②9年間の切れ目のない教育活動の推進などです。子どもたちが大人になる頃、予測困難な社会の変化（society:5.0）が予想され、厳しい状況に対応する力を身に付けることが必要になります。「静岡型」と名付けた理由として、困難な状況を乗り越えるためには、「人・もの・こととの『つながる力』」を強くする教育活動が重要であると捉え、9年間の計画的なカリキュラムによって、「たくましく人づくり」をしようと考えたわけです。そのためには、中学校区の小中学校が、「教育目標」や「育てたい人づくりのコンセプト」を共有すること、軸となる教育活動を共通実践していくことが必要になります。南中グループでは今年度、次の5つの教育活動を「軸となる教育活動」とし、カリキュラムを編成し試行していきます。

- ① 家庭学習習慣と計画的な学習の充実 「家庭学習の手引き」「計画帳の活用」など
- ② 心かようあいさつ活動の充実 「発達段階に応じたあいさつの質の向上」など
- ③ 児童・生徒理解につながる教育活動の充実 「児童・生徒情報の共有と活用」など
- ④ 総合的な学習で取り組む「しずおか学」としての防災学習 「計画的な防災学習を実施」
- ⑤ 心豊かな道德教育の充実

南中学区は広域でそれぞれの小学校区の地域性は異なり、特徴があります。そのため、5校の特色を生かしていき、「タフな人づくり」を目指していきます。（裏面の構想図において特色1～8の「」を各校共通の取り組みとし、具体的な取り組みは各校の実態に合わせて取り組んでいきます。）まずは、この5つの教育活動を充実させ、十分軌道に乗ったところで数年後に、さらに「児童・生徒同士の交流」や「資質・能力が身につく授業づくり」などにも着手し、より発展させたいと考えています。

また、地域社会と連携し、目指す子ども像を共有し、学校の教職員と地域社会がともに手を取り合い、特色ある学校づくりを推進してまいります。そのためにも、各校の学校評議員会を母体として、学校運営について協議をしていく機会を年間を通して設けます。また、各地区の自治会長と校長からなる「顧問会」を年2回、南中で開催することにより、地域の声や学校の思いを共有していきたいと考えています。

この「南中学校区小中一貫教育だより」は今後、5校が分担して月に1回発行し、各ご家庭に配付します。ぜひ、ご覧ください。

2 教育構想図

静岡市立宮竹小学校南中グループ小中一貫教育 経営構想(案)



南中学区全体教育目標 「切り拓け たくましく 心ゆたかに」
 宮竹小学校教育目標 「心ゆたかで たくましい子」
 重点目標 「学び合い 支え合う子」

特色1 「資質・能力が身に付く授業づくり」

- ① どの生徒も参加できる授業
ユニバーサルデザインを取り入れた展開
- ② 新学習指導要領の完全実施
「主体的で 対話的な 深い学び」を目指した授業づくり
- ③ 新たな三観点評価の導入
「知識・技能」「思考・判断・表現」
「主体的に学習に取り組む態度」
- ④ 教科別による教科研修の充実
- ⑤ GIGAスクール化に伴うICTの活用

⇒学力保証

教育目標が「目指すコンセプト」

★ 南中グループ校による強い(つよい)人づくり

「主体的に取り組む人
 自立と自律の心をもつ人
 道徳性豊かな人」
 の育成を目指します！

たてのつながり

特色2 「家庭での生活リズムをつくる」

- ① 「家庭学習の手引き」の活用
- ② UDの視点を踏まえた環境整備、指導方法の工夫
- ③ “仲間とともに課題解決に取り組む子”を目指す
- ④ 考えを深め、確かな学力を育成する

⇒学力保証・自立心

特色4 「グループ校との交流」

- ① 近隣小学校同士による交流学習
- ② 中学校での授業体験
- ③ 地域防災訓練や地域行事などによる交流
- ④ ボランティア、音楽交流 など

⇒つながる力

特色3 「主体的な学びのための生徒理解」

- ① 小中9年間の生徒情報を活かした指導
- ② 主体的な学びを記録するキャリアパスポート
- ③ “自分も相手も大切にできる子”を目指す
- ④ 支援の4ステップによる校内体制の構築
- ⑤ 特別支援学級・通級教室の充実、職員間の連携

⇒成長保証

特色5 「総合的な学習」

- ① 「しずおか学」として命の学習・防災学習
- ② 人・もの・こととあたたかく関わり、共に生きていく力
- ③ 独自の内容「つながる力」「つなげる力」
- ④ 情報教育「情報活用スキルアップ」
- ⑤ キャリアパスポート

⇒生きること・命を大事にする心

特色6 「言葉で伝え合う集団を育てる(特別活動)」

- ① “仲間意識をもち、共に活動しようとする子”を目指す
- ② 児童会活動、委員会、ヘア活動、愛校活動、学級活動
- ③ 自主的、自発的な活動
- ④ 他者意識・集団意識を高める。

⇒つながる力・道徳性

特色7 「心かようあいさつ」

- ① 9年間の学校生活の全体を通したあいさつ指導
- ② “気持ちよく生活する子”を目指す
- ③ あいさつが上手にできる。
- ④ 生活においての基礎基本を身につける。

⇒つながる力・道徳性

特色8 「道徳教育の充実」

- ① 小中で道徳の重点項目を共有 9年間の道徳授業の時間を大切にする(年間35時間)
- ② 「自分の事として捉えられる授業展開」
- ③ 9年次の“自分も人も大切にできる子”を目指し、6年次に“思いやりとたくましい心を持つ子”を達成する
- ④ 1時間の授業の中で「自分だったら～」を考える場面を設定する。

⇒道徳性

よこのつながり

特色9 「南中グループの小中一貫教育を支える組織」

- ① 南中グループ校長連絡会・幹事会・役員会・企画部会・推進部会・全体研修会
- ② 各小中学校「学校運営協議準備委員会(母体を学校評議員会とした)」
- ③ 南中グループ拡大大学校運営協議会(仮)